

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月6日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 大  
 コード番号 9890 URL http://www.makiya-group.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 矢部 利久 (TEL) 0545-36-1000  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	42,467	△4.1	642	△32.1	817	△24.4	459	△44.5
24年3月期第3四半期	44,265	△3.8	945	△7.7	1,082	△4.6	827	152.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 510百万円 (△39.2%) 24年3月期第3四半期 840百万円 (169.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	46.01	—
24年3月期第3四半期	82.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	29,541	12,841	43.5	1,286.26
24年3月期	28,703	12,480	43.5	1,250.11

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 12,841百万円 24年3月期 12,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,900	△5.1	650	△28.8	900	△18.3	470	△32.0	47.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	10,540,200株	24年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	556,604株	24年3月期	556,510株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	9,983,666株	24年3月期3Q	9,983,704株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要による下支えはあるものの、欧州の債務問題や米国の財政問題等による海外経済の減速、長期化が懸念される日中間の摩擦問題の影響等により、依然として不透明な状況で推移しております。

当小売業界におきましても、「世帯所得の減少」「競合店の出店」「価格競争の激化」など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは、売場生産性の向上を目指し、「品揃え」の徹底強化と「欠品撲滅」を短期重点施策として取り組んでおります。

また、売上総利益率の改善対策として、当社グループの約2,000品目の開発商品の販売を強化するとともに、仕入ルートの開拓に引き続き注力しております。自社開発商品につきましては、食料品、日用雑貨、衣料品等の生活必需品を中心に大変ご好評をいただいております。

当第3四半期連結会計期間における店舗政策といたしましては、新規開店及び閉店はありませんが、既存店の改装による売場の活性化に積極的に取り組んでおります。当第3四半期連結累計期間では、合計16店舗の改装により売場の活性化を図っております。

#### ①売上高

当第3四半期連結累計期間の売上高は、424億67百万円（前年同期比4.1%減）となりました。業務用食料品販売店「業務スーパー」は引き続き堅調に推移し、既存店ベースで前年同期を上回る結果となりました。総合ディスカウント店「エスポット」につきましては、「食品部門」は好調に推移したものの、「非食品部門」は、前年同期に東日本大震災の特需及び地デジ化に伴うテレビ等の家電商品の特需による売上高の増加要因があったことと、天候不順の影響等により季節商品販売が不調であったこと等により、前年同期を下回る結果となりました。また、食品スーパー「ポテト」につきましても、改善は進みつつあるものの前年同期を下回る結果となりました。

#### ②営業利益及び経常利益

当第3四半期連結累計期間の営業利益は、6億42百万円（前年同期比32.1%減）、経常利益は、8億17百万円（前年同期比24.4%減）となりました。

これは、売上高の減少によるものと、家電商品及び季節商品の売上総利益率の低下による利益の減少によるものであります。

#### ③四半期純利益

当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は、4億59百万円（前年同期比44.5%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債、純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期連結累計期間の資産合計は295億41百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億38百万円増加いたしました。

流動資産は、現金及び預金が13億30百万円増加したこと等により79億67百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億5百万円増加いたしました。

固定資産は、土地が1億40百万円増加したものの、減価償却等により建物及び構築物が3億66百万円減少したことと、敷金及び保証金が1億54百万円減少したこと等により215億74百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億67百万円減少いたしました。

##### (負債)

当第3四半期連結累計期間の負債合計は167億円となり、前連結会計年度末と比較して4億77百万円増加いたしました。

流動負債は、短期借入金が2億97百万円減少したものの、買掛金が5億67百万円増加したこと等により115億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億28百万円増加いたしました。

固定負債は、社債が61百万円減少したものの、長期借入金が3億円増加したこと等により51億96百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億48百万円増加いたしました。

##### (純資産)

純資産は、128億41百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億60百万円増加いたしました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期における通期業績予想につきましては、平成24年11月7日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	774,334	2,104,606
売掛金	309,405	419,854
商品	5,124,471	4,989,177
その他	553,219	453,727
貸倒引当金	△319	△337
流動資産合計	6,761,110	7,967,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,535,587	9,169,552
土地	6,999,712	7,139,873
その他(純額)	695,669	721,940
有形固定資産合計	17,230,968	17,031,366
無形固定資産		
投資その他の資産	862,149	810,866
敷金及び保証金	2,916,031	2,761,720
その他	933,943	971,448
貸倒引当金	△876	△864
投資その他の資産合計	3,849,098	3,732,304
固定資産合計	21,942,216	21,574,536
資産合計	28,703,326	29,541,564
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,688,579	5,256,269
短期借入金	4,086,553	3,788,756
未払法人税等	17,214	258,257
賞与引当金	92,923	131,998
ポイント引当金	115,030	118,140
その他	2,274,221	1,949,726
流動負債合計	11,274,522	11,503,149
固定負債		
社債	309,500	248,000
長期借入金	2,441,911	2,742,302
退職給付引当金	597,251	646,721
役員退職慰労引当金	65,539	69,599
資産除去債務	431,554	434,685
その他	1,102,301	1,055,553
固定負債合計	4,948,057	5,196,862
負債合計	16,222,579	16,700,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	10,538,169	10,847,840
自己株式	△446,078	△446,117
株主資本合計	12,374,037	12,683,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,709	157,881
その他の包括利益累計額合計	106,709	157,881
純資産合計	12,480,747	12,841,552
負債純資産合計	28,703,326	29,541,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	44,265,142	42,467,999
売上原価	34,873,738	33,522,882
売上総利益	9,391,403	8,945,117
販売費及び一般管理費	8,446,291	8,303,052
営業利益	945,112	642,064
営業外収益		
受取利息	1,663	1,173
受取配当金	10,724	10,936
受取家賃	270,079	322,284
その他	119,773	125,880
営業外収益合計	402,240	460,275
営業外費用		
支払利息	87,738	77,831
不動産賃貸費用	142,947	181,242
その他	34,419	25,337
営業外費用合計	265,105	284,410
経常利益	1,082,247	817,929
特別損失		
減損損失	311,698	—
特別損失合計	311,698	—
税金等調整前四半期純利益	770,549	817,929
法人税、住民税及び事業税	218,089	335,891
法人税等調整額	△275,424	22,612
法人税等合計	△57,334	358,503
少数株主損益調整前四半期純利益	827,883	459,425
四半期純利益	827,883	459,425

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	827,883	459,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,483	51,172
その他の包括利益合計	12,483	51,172
四半期包括利益	840,366	510,598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	840,366	510,598
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象  
該当事項はありません。